

日 程 表

地方公務員法研修

1 研修のねらい

地方公務員法の解釈・運用を学び、職務遂行上必要な基礎理論を修得することで、全体の奉仕者である自治体職員としての役割と責任を理解する。

2 対象者（予定人員 42名）

地方公務員法に関する基礎知識を必要とする職員

3 研修の概要

地方公務員の人事行政に関する「地方公務員法」を学ぶことで、自治体職員としての役割や心構え、求められる職員像について理解を深めます。

4 日 程

令和元年 8月29日（木）～ 8月30日（金） [1泊2日]

時間割		講師
1 日 目	10:00～10:30 オリエンテーション	一般社団法人日本経営協会 講師 漣 藤寿 氏
	10:30～12:00 地方公務員法を体系的に学ぶ ①地方公務員をめぐる法律と条例 ②地方公務員法と一部事務組合・消防職員	
	13:00～17:00 地方公務員法の知識を前提として ①一般職と特別職 ②人事機関と職員の任用 ③職員の給与と勤務条件（実習）	
	17:45～19:30 情報交換会	
2 日 目	9:00～12:00 地方公務員法の知識を応用して ①職員の服務・責任と不利益処分(実習) ②定年制度と再任用	一般社団法人日本経営協会 講師 漣 藤寿 氏
	13:00～16:00 ③人事評価 ④勤務条件に関する措置 ⑤不利益処分に関する不服申し立て 人事行政の運営状況の公表(実例と実習)	
	16:00～16:30 アンケート、事務連絡	